

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	前立腺癌に対する重粒子線治療の5年間の臨床成績
	研究目的	重粒子線治療は前立腺癌の根治的治療方法のひとつです。複数の研究で、前立腺癌に対する重粒子線治療の有効性及び安全性が報告されてきました。当院では2015年12月に前立腺癌に対する重粒子線治療を開始しました。2020年の研究において重粒子線治療の早期の有効性及び安全性について報告した。しかしながら、先の研究では観察期間が短いために、治療の有効性及び安全性の評価は不十分と考えられました。そこで、先の研究の観察対象患者について、現在までの経過を再調査し、前立腺癌に対する5年間の有効性及び安全性を評価することを本研究の目的としました。
	研究対象者	2015年12月から2017年12月までに当院で重粒子線治療を実施した前立腺癌の患者さんを対象とします。
	研究期間	西暦 2023 年 1 月 16 日 ~ 西暦 2024 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(放射線治療計画データ) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録 <input type="checkbox"/>
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研 究責任者	高草木 陽介
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	放射線治療科
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	共同研究機関はありません。
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター 放射線治療科 高草木陽介